

カクイ、日本計器鹿児島製作所

南日本経済賞決まる

第13回南日本経済賞 決まった。

(南日本新聞社主催)

カクイは1881

の選考会は12日、鹿児

島市の南日本新聞会館

であり、カクイ(鹿児

島市、岩元正孝社長)

と日本計器鹿児島製作

所(南九州市、吉田学

社長)の2社の受賞が

(明治14)年に綿花の

卸売業として創業し、

明治後期に日本初の洋

式機械製綿を始めた。

昭和40年代には脱脂綿

の連続精錬漂白機を考

案し、高級化粧パフで

業績を伸ばした。平成

以後は天然繊維を主体

にしたオイルキャッチ

ヤー(吸着材)を製品

化するなど、時代に応

じた独創的な綿製品開

発が認められた。

日本計器鹿児島製作

所は旧知覧町の誘致企

業で1976(昭和51)

年に設立された。電子

部品や農業機械の製造

・開発を手掛ける。農

家の課題を聴き取って

製品化につなげた茶の

防霜散水制御装置は、

県内で5千台以上導入

されている。茶の無人

走行摘採機の共同開発

をはじめ、地場産業へ

の貢献度が高いと評価

された。

南日本経済賞は鹿児

島県の経済・産業発展

に顕著な業績を挙げ、

将来性のある企業など

を評価する目的で、南

日本新聞社が2006

年に創設した。

宮廻甫允氏(鹿児島

大学名誉教授)を委員

長に、有山まり子氏(消

費生活アドバイザー)、

大野芳雄氏(鹿児島銀

行相談役)、本田勝彦

氏(日本たばこ産業元

社長)、中村航洋氏(日

本政策投資銀行南九州

支店長)が選考した。

贈賞式は8月9日、

南日本新聞会館であ

る。(大塚政志)